

社協だより

# 福祉とさちよう

NO. 106  
令和2年12月発行



山下秀雄会長から100歳のお祝いを受け取る伊藤万亀江さん(とんからりんの家にて)

社会福祉法人 土佐町社会福祉協議会  
ボランティアセンター

〒781-3401

土佐町土居 206 保健福祉センター内  
82-1067 82-1069 (FAX)

e-mail [tosanameura@shirt.ocn.ne.jp](mailto:tosanameura@shirt.ocn.ne.jp)



写真：100歳をお迎えになられた川田敏美さん、川田芳子さん、伊藤万亀江さん3名に社会福祉協議会（会長山下秀雄）からお祝いのメッセージと記念品を贈りました。

伊藤さんは、「お祝いしてもらって本当にうれしいです。私が元気でこれたのは、みんなのおかげです。これからも元気でがんばっていきます。」と満面の笑顔でお話くださり、とんからりんの家にきていた皆さんも拍手で祝福しました。

# 祝高知県で男性 最高齢

やよい

## 澤田彌生さん 106歳



※大正三年に田井の岡にある家で生まれました。親父は水車で米をつく仕事をしよった。親父は、私が小さい頃病気で亡くなった。このあたりは全部田んぼばかりじゃったねえ。田井には家がちつとしかなかった。

※学校は、中島観音堂の横にある尋常小学校に通いよった。子どもは百人ばあで、同級は二十人おったように思う。勉強はあんまり好きじゃなかったねえ。(笑)

※小学校を卒業したら、高知市の堀詰の南側にあった洋服屋で立ての修行をした。スポンを縫うことから習って、のちに背広が縫えるようになってきた。親方は、厳しい人じゃった。色んなものを投げ付けて怒りよった。わしはおとなしなかったけ、あんまり怒られた記憶はない。七年修行してからもどり、二十歳過ぎで店を構えた。

※一番辛かった事は、やっぱり戦時中やったねえ。食べ物も少なかったし、洋服を仕立てるにも布が手に入らず、苦勞したもののじや。当時は、よそに行く時は、背広を着いて出掛けよった。村の住民から背広の注文を受けて縫いよった。

※女房とは、見合いというより、近所の知り合いじゃったとき、一緒にになったのよ。一緒にあちこち旅行したのが思い出じゃねえ。人生で一番うれしかったのは、やっぱり娘が生まれたときやったねえ。

※若い頃は、すみれ楽団でサクスを吹きよった。学校や田井にあった木炭倉庫で演奏したり、あちこち行くのが楽しみじゃった。当時は楽しみも少なかったし、喜んでもらえたねえ。若い者が演奏メンバーに入ってくれてから、私はマネージャーみたいなことをしよった。

※今は、そう楽しみというものもないけれど、たいていのことは自分でやりゆ。相撲を見るのを楽しみにしちゆう。

※百年も生きて色々あった。時代とともに土佐町もかわったねえ。今は便利な世の中になった反面、

悪さをする人も増えたねえ。けれどこの町は大きな事件もないし平和じゃ。

若い者は大変じゃけんど若い時には何事も修行と思わないかんねえ。



21歳のころ

### 彌生さんと歴史

年齢	西暦	和暦	できごと	田井村長・土佐町長
出生	1914	大正3年	第一次世界大戦勃発	和田次作 山中欣事 山中一如 和田友繁 (T4~T12の村長)
22歳	1936	昭和11年	田井・森・吉野三村に電話架設	和田理悟郎
27歳	1941	昭和16年	太平洋戦争始まる	和田義誠
32歳	1946	昭和21年	日本国憲法公布・南海大地震	
33歳	1947	昭和22年	村長公選実施・地方自治法施行	澤田豊 武市貞吉 岡本憲治
39歳	1953	昭和28年	NHK テレビ放送開始	和田寅治
41歳	1955	昭和30年	森・地蔵寺・田井村合併土佐町発足	上田巖雄
50歳	1964	昭和39年	東京オリンピック開催	
55歳	1969	昭和44年	アポロ月面着陸	宮元岩雄
59歳	1973	昭和48年	早明浦ダム落成	浪越三郎
69歳	1983	昭和58年	任天堂がファミコンを発売	西村勝仲
74歳	1988	昭和63年	瀬戸大橋開通	
81歳	1995	平成7年	阪神淡路大震災	志和友晴
90歳	2004	平成16年	土佐町フィールド医学開始	西村卓士
106歳	2020	令和2年	高知県ご長寿男性最高齢	和田守也



# 身近にあるちょっといい話



今年はコロナ禍により暗いニュースが多いですが、そんな日常の中での些細な幸せや心があたたかくなる、ちょっといい話をご紹介します。

## 南泉をのんびりお散歩

何年も前から毎日夕方に、近所友達5人と1匹で散歩をしています。待ち合わせのベンチに集まってから歩き始め、のんびり景色を見たり、おしゃべりしながら楽しい時間を過ごしています。

足が健康やと  
元気になれる  
ね～



散歩の後も休憩しながら  
ベンチに座っておしゃべり♪



こんなんあった  
けど飾らんかよ～



いつもありがとう  
ございます!

## 季節の植物を届けて くれる 高橋通世さん

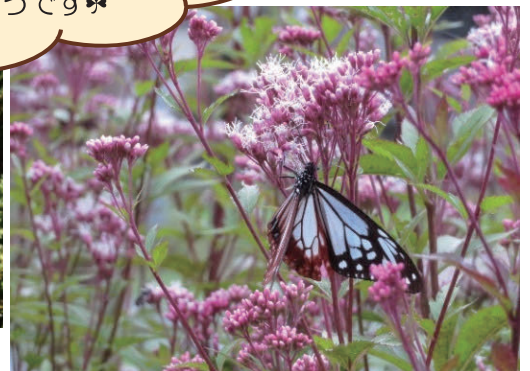
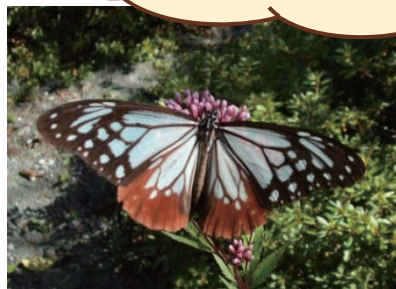
高橋さんの家にある樺の実や栗の木、山吹などを社協に飾れるよう届けてくれています。社協に来る人や職員は四季の変化を楽しみながら眺めています。



## 森地区の住民が植えた フジバカマに アサギマダラが飛来

テレビや新聞で紹介された「旅をするチョウ」として知られる“アサギマダラ”が10月中旬に森地区で見られました。散歩している人も足を止めたり、一目見たいと公園に来る人もいます。

透けるようなあさぎ色の  
羽でひらひらと舞う姿は、  
幸せを運んでくれそうです❀



# 老人給食

いつもありがとう  
おかげで安心して  
過ごしてます

こんにちは♪  
お変わりはないですか？



昭和 55 年 8 月から開始した老人給食事業、現在は 85 歳以上の独居高齢者で給食を希望される方を対象に毎月 2 回、利用者の見守りを目的として実施しています。

これまで福祉機関、団体ならびに地域住民のご理解とご協力を得てお陰様で約 37 年間、大きな事故もなく続けることができています。

民生委員さんや地域ボランティアのみなさんによる手作りお弁当の調理・配食は現在、コロナ禍で中止しています。

先行きの見えない中で、老人給食事業を社協として今後どう安全に進めていくのか。現在、これまでご協力いただいていた民生委員児童委員協議会とともに検討を進めています。

## 聞き取り調査を実施

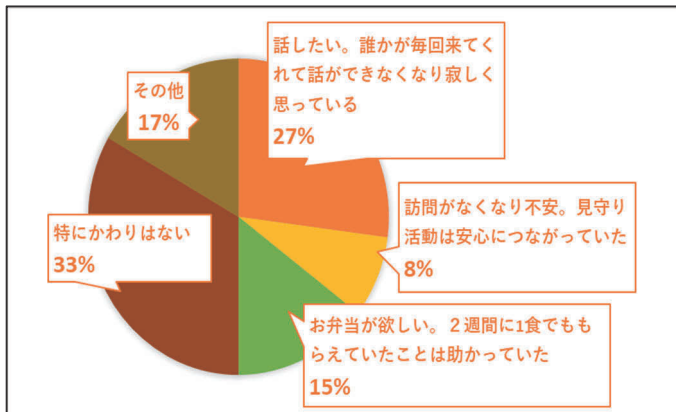
10 月、今後の老人給食事業の在り方を検討するにあたり直接利用者にお話しを聴こうと、職員が自宅に訪問し聞き取り調査を行いました。

問 3 月から老人給食（見守り活動）をお休みさせていただいておりますが、このことについてあなたが思う（感じている）ことはなんですか？

※聞き取りアンケート結果より



こんにちは～  
少しお話聞かせて  
ください



聞き取りの結果、見守り活動に来てくれることはもちろん、手作りのお弁当を楽しみにしているという声が多く聞かれました。一方で、「ボランティアの方々が大変やろう。私は（もらわなくても）かまんで」などと、調理・配食ボランティアの方々を労うお話も多く聞かれました。

## 11月～12月見守り訪問活動

民生委員児童委員協議会のご協力を得て、11月から老人給食日に合

わせて見守り訪問活動を行いました。今後、事業検討をしていくにあたり、民生委員の皆様にも利用者の生の声を聴いていただくことで、より良い協議ができると思っています。

これまでの取り組みを基に、事業検討会を進めてまいります。結果は、広報等にてご報告させていただきます。

今後とも、地域の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



民生委員です。  
お変わりはない  
ですか？



私たちの 私たちによる 私たち・地域のための

# 第6次地域福祉活動計画

自分達の住む地域をより良くしていくために旧小学校区を地域の単位として、それぞれ活動目標を立て取り組みを進めています。

しかし今年度は、コロナ禍で、地域活動はもちろん、日常の生活もまだまだ予断を許さない状況が続いております。

こうした状況だからこそより一層、人とひとのつながり・支え合いを大切にしていかなければなりません。

地域福祉活動計画は、どんな状況でも、地域で人と人がつながり支え合うための一つの活動指針です。社協は計画の推進・地域活動の支援を行っていきます。

## 推進懇談会を各地域で行います

地域福祉活動計画の推進懇談会は、それぞれの地域で、活動の進捗状況や、次年度、どんな事に取り組んでいくのか、地域のみなさんと話し合う場として行っているものです。

今年度も、1～2月に懇談会を開催します。

告知端末放送でもお知らせをします。どなたでも参加できますので、是非ご参加ください。



## 地域福祉活動計画支援金を活用ください

この支援金は、地域の皆様からいただいたご寄附の一部を活用し、第6次地域福祉活動計画の活動推進に充てるものです。

活動計画を推進するという目的であれば既存の団体でなくても新たに団体を設立して申請いただけます。但し、個人では申請できません。

助成を受けるにあたり、提出いただいた申請内容をもとに理事会にて審査し交付が決定されます。手続きなど詳しくは社会福祉協議会までお問合せください。

募集期間：令和3年1月22日～3月19日

助成金額：上限20万円

事業期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日

あなたの地域でぜひご活用ください

CHALLENGE

あったかふれあいセンター事業

# あったかフェスティバル作品展

コロナ禍であったかフェスティバルが中止になりました。日頃、参加者が作った手芸などを皆さんに見てもらえる機会があれば…と思い、保健福祉センターの2階ロビーにて展示しました。各集いの特色がでて面白い作品が盛沢山♪となりました。



## 瀬戸



## 和田



## 相川



## 南川



## 森



## 地蔵寺

## とんからりん



## 石原



## 平石



あったか松ヶ丘の集いに

# PICK UP

松ヶ丘は子どもが減り、地域がなんとなくさみしくなってきました。人が集まる活気づくりになれば…という思いから、「かかしを作って松ヶ丘を盛りあげよう」とはじまりました。2年前に徳島県三好市奥祖谷で作り方を学び、あったかの集いで作り始めることに…。新聞を何十枚も丸めて棒状にしたり、手袋に綿を詰めたりと、皆さん工夫して案山子を作りあげました。去年から案山子の結婚式を挙げたいという話になり、今年は案山子の名前・家族構成から馴れ初めまでを決め、この度、ようやく結婚する運びとなりました。



\*平成31年9月 奥祖谷にて



\*平成31年11月 案山子作りの様子

あったかふれあいセンターは、町内10ヶ所にて開設しています。開催場所まで行くことが困難な方には送迎も行っています。気軽にご参加くださいね♪



# ボランティアセンター



～ボランティアをしたい人としてほしい人をつなげています～

## 社協に相談がありました

折り紙で鶴をたくさん折ったのですが、繋げる作業ができていません。手伝ってくれる人はいませんか？

## そこで

手伝ってくれる人を呼びかけてみたところ…

地域のボランティアさんが色分けをし、糸通しをして折鶴を繋げてくれました。



**まだまだ、たくさんの折鶴があります！  
折鶴をつなげてくれる方を募集しています！！**

平和を願って、コロナ終息を願って、千羽鶴を完成するために協力頂ける方は社協まで連絡をお願いします。



## お気軽にご利用下さい！ ボランティアセンター

「できる事は手伝うよ！」「役に立てることがあれば…」「ちょっと、困っちゃうけど何とかできんろうか…」など困り事の相談、地域の活動など、お手伝いするのがボランティアセンターです。地域活動やお困り事について、まずはお気軽にご相談下さい！！

### ～ボランティアセンターとは～

地域の人々が安心して生活できる「福祉のまちづくり」の実現をめざして、地域の方々、民生委員・児童委員、学校や医療、施設、行政、NPO等の他機関の参加や協力によって、さまざまな活動を行っています。

### つなぐ

ボランティア活動をしたい人と必要とする人・団体をつなぎます

### 情報提供・活動支援

活動に必要な機材やレクリエーション材等の貸し出し、活動支援を行います

ボランティアに関する講座・研修会

ボランティア登録  
・ボランティア保険受付





# 災害ボランティアセンター運営模擬訓練を開催しました



11月7日（土）、土佐町保健福祉センターで災害ボランティア模擬訓練を開催し、31名の参加がありました。講師にさんすい防災研究所代表 山崎水紀夫さんをお迎えし、災害ボランティアセンターの役割やコロナ禍でのボランティア活動についての注意点、アドバイス等を数多くの体験談を交えながらお話頂きました。山崎さんの講義の後は、ボランティアセンター運営模擬訓練を行いました。



受付所



名前記入所



ニーズとマッチング



参加者からは「実際に被災地へ行った方が話が聞けて勉強になった」「こうやって模擬訓練をしてみてもイメージができたので良かった」「訓練を続けてやるのが大事と思う」などの感想がありました。

大規模災害が起きた後、社協は災害ボランティアセンターを立ち上げます。地域のボランティアさんの協力なしには、復旧、復興は思うように進みません。今回の模擬訓練によって、日頃の地域のつながりや支え合いが大切という事を改めて実感できました。講師の山崎さんからのお話の中にあつた「住みやすいまちは災害にも強いまち」を目指し、今後も地域の方々と一緒に取り組んでいく予定です。

## 災害ボランティア活動の流れ

- ① 災害ボランティアセンター受付（ボランティア活動保険加入等確認）
- ② オリエンテーション（活動中の留意事項等の説明を受ける）
- ③ ニーズとのマッチング（活動内容の説明を聞き、参加できるグループを決める）
- ④ 資材・車両確認（必要な資材、送迎等を確認し、活動先へ移動）
- ⑤ 活動（安全・衛生面に気を付けながら活動開始※こまめに休憩を取りながら）
- ⑥ 報告（活動後はセンターに戻り手洗い、うがい、消毒等行い、活動報告を行い終了）





# いつまでも住み慣れた家で



# 自分らしく生活するために♡

判断能力に自信のなくなったご高齢の方、障害をお持ちの方などが福祉サービスの利用や金銭管理など、日常生活に必要なことについて、自分ひとりで決める事が難しく困っている場合に、安心して生活を送れるように社協がお手伝いをします。

どんな福祉サービス  
を使ったらいいの？

## 福祉サービス利用援助

サービスについて一緒に考えます

預貯金の出し入れや公共  
料金の支払いが一人では  
できなくなった・・・

## 日常的な金銭管理サービス

預貯金の出し入れや日常のお金のやり取り  
のお手伝いをします

証書とか大事な物をどこへ  
置いたか忘れる・・・  
  
保管が心配

## 書類などの保管サービス

定期預金証書や実印など重要な書類を金融  
機関の貸金庫を利用して保管します

**ご本人と社協との契約**によってお手伝いをします。

専門員がご本人と一緒に考えて作る支援計画にそって生活支援員が援助にあたります。

利用料は訪問援助 1時間1,500円、

書類保管 年間6,000円です。

にちじょうせいにかつじりつしえんじぎょう  
**日常生活自立支援事業**  
(福祉サービス利用援助事業)

ご本人の判断能力が著しく低下している場合には後見制度利用の為の支援へつなげる場合があります

# ひよこぐみ写真館



おかぼやし **岡林** はな **花奈** ちゃん  
田井

77号

令和元年11月5日生まれ

パパ 誠さん  
ママ 光さん



お兄ちゃん  
空良くん

はな  
**花奈** ちゃん

お兄ちゃんと仲良く、元気に大きくなってね😊

かわむら **川村** ほのは **保乃葉** ちゃん  
田井

令和元年10月24日生まれ

パパ 桂太さん  
ママ 志保里さん



ほのは  
**保乃葉** ちゃん

お兄ちゃん  
はるた  
**陽太** くん

良く笑い、よく食べて元気な女の子。お兄ちゃんとは真逆の性格ですが2人が仲良く元気に大きくなってほしいと思います。

～ひよこぐみ写真館 募集中です～  
詳しくは 土佐町社協 へお問い合わせください

# 社協への福祉のご寄附

自：R2. 7. 1

至：R2. 10. 31

地区名	氏名	金額	備考
上ノ土居	上田英一様	50,000	事業資金
	匿名様	8,000	事業資金
溜井	和田博子様	100,000	香典返し
	匿名様	70,000	香典返し
	匿名様	2,832	事業資金
高知市	杉本基子様	100,000	事業資金
	匿名様	切手	

以上の方々からあたたかいご寄附をいただきました。ありがとうございました。



赤い羽根  
共同募金

10月1日▶12月31日

じぶんの町を良くするしくみ。

## 赤い羽根共同募金 ご協力いただきありがとうございました



10月1日から12月31日までの共同募金活動では、コロナ禍にもかかわらず多くの皆様のご支援・ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

皆様からお寄せいただいた今年度の募金は令和3年度の土佐町の福祉活動費として配分され老人給食の経費やボランティア活動支援費として活用していきます。

赤い羽根募金は、たくさんの「ありがとう」につながっています。今後ともみなさまのご協力よろしくお願い申し上げます。

土佐町共同募金委員会 会長 和田守也

